

優秀賞

## 家事見える化ゲーム

島田 愛里咲 (会社員：東京都)

共働き家庭が一般化しつつある現代日本だが、夫婦間の家事分担は女性に大きく負担が偏っている現状がある。また、負担を大きくしている原因の1つに「名もなき家事」という、存在に気が付きにくく分担しにくい家事がある。

そこで私は、「家事見える化ゲーム」を提案する。このゲームは夫婦のスマートフォンにインストールするアプリだ。

最初に、家の中の全ての家事（名もなき家事を含め）をリスト化し、夫婦での分担目標を設定する（5：5、3：7など）。毎日やったものをチェックすると、実行者が表示され、お互いのアプリに反映される。それにより、いつ誰が何をやってくれたのかをリアルタイムに確認することができる。また、月末にはやった家事に応じてポイントがそれぞれに付与される。最初に立てた分担目標を達成すると、さらにボーナスとしてポイントが増額する。貯まったポイントは、スーパーや飲食店のクーポン券などに交換できる。子どもがいる家庭は、子どものアカウントを作成し追加することが可能で、子どものお手伝いの促進にも活用することが出来る。

このゲームにより、家庭内でどのような家事が発生していて、誰がそれをやっているかを見える化し、感謝の気持ちと分担意識を醸成できることに加え、実行済みのものをチェックリストでリアルタイム管理することにより、共働きで時間がない夫婦が効率よく家事分担ができるようになる。